

1) 左の問いに対する応えを右の文の中から探して線で  
 で結ぶ。

a) 文脈に適った応答の見きわめ、評価する能力。  
 b) 例えば分類と上位概念など、広範な認知機能を具  
 体事例のなかで動員して判断する体験。  
 c) 応答の把握は他者の存在や考えを客観的に見る心  
 性が関わっている。

ピーマンをしていますか。 •

ピーマンを たべたことがありますか。 •

いつ たべたのですか。 •

ピーマンは すきですか。 •

どうして ピーマンが きらいなのですか。 •

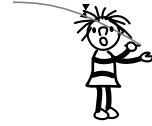
ピーマンが すきなのは だれですか。 •

ピーマンは くだものですか。 •

ピーマンは なんですか。 •

ピーマンは やさいですか。 •

ピーマンは どこで うっていますか。 •



へんじは どれだ。

• はい、あります。

• いいえ、きらいです。

• やさいです。

• はい、しています。

• いいえ、ちがいます。

• やおやさんです。

• ずっと まえです。

• おとうさんです。

• くさいからです。

• はい、そうです。